

様式 第1号 第三セクター情報公開シート I (基礎シート)

1 作成年月日・町担当課

作成年月日	令和 6 年 6 月 6 日	所管課	農林課
-------	----------------	-----	-----

2 法人名称等

法人名称	合同会社 奄美せとうち地域公社
所在地	瀬戸内町古仁屋船津31番地
設立年月日	平成 30 年 11 月 30 日
代表者職・氏名	職務執行者 鎌田 愛人
設立目的・経過	瀬戸内町の産業振興に関する事業を行い、地域の経済的かつ社会的地位の向上と活力ある地域社会の維持・発展に寄与することを目的とする。
経営理念・方針	・地域特性を活かした高付加価値・高収益産業の推進と雇用の確保 ・地域産業に対応した多様な担い手の確保・育成 ・農地等の有効活用と耕作放棄地の多目的利用の推進

3 定款上の事業内容

(1) ふるさと納税関係業務に関すること
(2) 新たな地域特産品の企画や開発に関する業務
(3) 地域特産品の広告宣伝や販売業務
(4) 農業の振興に重要な役割を担う新たな担い手を確保・育成するための研修等に関する事業
(5) 農地の効率的な利用に向け、農地利用集積を促進する事業
(6) 基幹作物の維持・拡大及び生産向上を図るための優良種苗の確保・供給に関する事業
(7) 農産機械及び施設の貸付に関する事業
(8) 農作業の受委託に関すること
(9) さとうきび、果樹類及びその他農産物の栽培に関する研究開発
(10) さとうきびを原料としたキビ酢(原酢)及び黒糖の加工・製造業
(11) 酒類の製造・販売業
(12) 宿泊施設・多目的施設・飲食店運営の経営に関すること
(13) その他前各号に付随する一切の業務

4 出資の状況

資本金等 総額	瀬戸内町 出資額	瀬戸内町 出資割合	町以外の 出資者	出資額	出資割合
3,000	3,000	100.00		千円	%
				千円	%
千円	千円	%		千円	%

5 役員・職員の状況

(1) 役員の状況

	R04期末	R05期末
常勤	1 名	1 名
うち町職員	名	名
うち町退職者	名	名
非常勤	名	名
うち町職員	名	名
うち町退職者	名	名
計	1 名	1 名
うち町職員	名	名
うち町退職者	名	名

(2) 職員の状況

	R04期末	R05期末
常勤	3 名	3 名
うち町職員	名	名
うち町退職者	1 名	名
非常勤	1 名	1 名
うち町職員	名	名
うち町退職者	名	名
計	4 名	4 名
うち町職員	名	名
うち町退職者	1 名	名

※ 町職員(及び町退職者)とは、町の常勤の特別職及び一般職の者(及びそれらの職にあった者)で、法人の役職員に就任している者をいう。

6 主要事業の成果・課題

事業名称	前期の事業成果	自己評価	事業課題
ふるさと納税業務委託	・ふるさと納税については、4年ぶりに1億を突破した。	・コロナの影響も弱まり、経済活動も盛んになって、ふるさと納税への関心も高まってきている。	・ポータルサイトでの寄附額の差が大きく、サイト広告の検討やPR活動が必要である。
せとうち物産館業務委託	・利用者数・使用料ともに微増であった。	・2階研修室の利用も活発になってきており、利用率も上がってきている。(きゅら島からの流れあり)	・R3年度の改修事業により施設はリニューアルできているが、調理器材や電気設備の一部老朽化がみられる。
いっちゃんむん市場業務委託	・入店客数・売上ともコロナ前の状況に伸びてきている。	・地元消費も多いが、観光客の動向も増えてきており、販売額増が見込まれる。	・生産組合の農家の高齢化等により、生産物の減少と品目の偏りがあるので、掘り起こしが必要である。
事業の公共性・公益性			
主要事業については、瀬戸内町からの業務委託事業であり、公共性・公益性は保たれた事業内容となっている。また、今後新規事業に取り組む際には、公共性・公益性を有する事業であるよう事業計画、経営計画、規模・内容等の協議を十分に行う必要がある。			

7 町が期待する役割、町意見等(担当課記載)

職員や雇用人員の異動が多く、業務内容や役割もなかなか落ち着かない状況の中、現在は経営リスクの少ない町からの委託業務だけの運営であるが、民間と行政の両方の立ち位置で、定款の目的に沿った公社独自の業務の企画・立案・実行が展開できることを期待したい。

様式 第2号 第三セクター情報公開シートⅡ(財務諸表シート)

法人名称	合同会社 奄美せとうち地域公社
------	-----------------

1 財務諸表(金額単位:円)

貸借対照表(B/S)

借方(科目)	R3年度期	R4年度期	前期増減	R5年度期	前期増減
流動資産	7,757,416	7,040,889	▲ 716,527	8,643,087	1,602,198
うち 現金・預金	5,734,916	4,788,585	▲ 946,331	6,826,882	2,038,297
固定資産	120	120		120	
有形固定資産	120	120		120	
無形固定資産					
投資その他の資産					
資産の合計	7,757,536	7,041,009	▲ 716,527	8,643,207	1,602,198

貸方(科目)	R3年度期	R4年度期	前期増減	R5年度期	前期増減
流動負債	2,298,653	3,711,576	1,412,923	2,503,798	▲ 1,207,778
うち 短期借入金					
固定負債					
うち 長期借入金					
負債合計	2,298,653	3,711,576	1,412,923	2,503,798	▲ 1,207,778
純資産	5,458,883	3,329,433	▲ 2,129,450	6,139,409	2,809,976
うち 資本金	3,000,000	3,000,000		3,000,000	
うち 資本剰余金					
うち 利益剰余金	2,458,883	329,433	▲ 2,129,450	3,139,409	2,809,976
うち その他					
負債・純資産の部合計	7,757,536	7,041,009	▲ 716,527	8,643,207	1,602,198

損益計算書(PL)

科目	R3年度期	R4年度期	前期増減	R5年度期	前期増減
売上高	29,457,545	23,427,869	▲ 6,029,676	27,170,966	3,743,097
売上原価	4,600,369	1,864,690	▲ 2,735,679	1,975,782	111,092
売上利益	24,857,176	21,563,179	▲ 3,293,997	25,195,184	3,632,005
販売費・一般管理費	22,590,759	23,374,578	783,819	22,355,366	▲ 1,019,212
営業利益	2,266,417	▲ 1,811,399	▲ 4,077,816	2,839,818	4,651,217
営業外収益	43	49	6	247,158	247,109
営業外費用					
経常利益	2,266,460	▲ 1,811,350	▲ 4,077,810	3,086,976	4,898,326
特別利益					
特別損失					
税引前当期純利益	2,266,460	▲ 1,811,350	▲ 4,077,810	3,086,976	4,898,326
法人税等	565,800	318,100	▲ 247,700	277,000	▲ 41,100
当期純利益	1,700,660	▲ 2,129,450	▲ 3,830,110	2,809,976	4,939,426

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。

※財務諸表を添付すること。

キャッシュフロー計算書(C/F)

区分	R3年度期	R4年度期	前期増減	R5年度期	前期増減
営業活動キャッシュフロー	584,035	▲ 843,481	▲ 1,427,516	1,826,639	2,670,120
税金等調整前当期純利益	2,266,460	▲ 1,811,350	▲ 4,077,810	3,086,976	4,898,326
減価償却費		102,850	102,850		▲ 102,850
受取利息及び受取配当金				52	52
支払利息					
売上債権の増加額	▲ 1,673,700	▲ 231,604	1,442,096	493,500	725,104
法人税等の支払額	▲ 285,100	785,300	1,070,400	▲ 2,038,297	▲ 2,823,597
その他	276,375	311,323	34,948	284,408	▲ 26,915
投資活動キャッシュフロー		▲ 102,850	▲ 102,850		102,850
有形固定資産の取得による支出		▲ 102,850	▲ 102,850		102,850
有形固定資産の売却による収入					
投資有価証券の売却による収入					
長期前払費用の増加額					
リサイクル預託金による支出					
出資額の増加額					
無形固定資産の取得による支出					
財務活動キャッシュフロー					
短期借入金の増加額					
短期借入金の減少額					
長期借入金の返済による支出					
現金及び現金同等物に係る換算差額					
現金及び現金同等物の増減額	584,035	▲ 946,331	▲ 1,530,366	1,826,639	2,772,970
現金及び現金同等物期首残高	5,150,881	5,734,916	584,035	4,788,585	▲ 946,331
現金及び現金同等物期末残高	5,734,916	4,788,585	▲ 946,331	6,615,224	1,826,639

(※1) 負の数の場合は、マイナス記号(－)を付けて入力すること。

(※2) 支出は、マイナス記号(－)を付けて入力すること。

2 町による財政・金融支援等(金額単位:円)

区分	R3年度期	R4年度期	前期増減	R5年度期	前期増減
補助金(交付金・助成金・負担金)					
事業費補助金					
管理費補助金					
委託料及び指定管理料	22,670,000	21,129,000	▲ 1,541,000	24,768,000	3,639,000
借入金(期末残高)					
短期借入金					
長期借入金					
出資・出捐(期末時)					
債務保証額(期末残高)					
損失補償額(期末残高)					
その他の財政支援・優遇措置					

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。

※財務諸表を添付すること。

様式 第3号 第三セクター情報公開シートⅢ(財務諸表補足シート)

法人名称

合同会社 奄美せとうち地域公社

1 貸借対照表に関する補足

(1)総括分析

現金・預金が1,602千円増加したのは、売上高の増加3,743千円(委託業務等増)と経費の減少1,019千円(人件費減、租税公課減)未収入金の回収があったため。貸借項目で重要な数値「自己資本率」は71%である。通常は50%以上であれば良好な状態

(2)前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容	変動要因
流動資産	対前期 1,602千円 122.8%増	売上の増加、経費の減少
流動負債	対前期 ▲1,207千円 67.5%減	未払消費税の減少

2 損益計算書又は正味財産増減計算書に関する補足

(1)総括分析

業務委託(ふるさと納税事業)の委託料が増加し、人件費(正職員が途中退社)租税公課(消費税)が減少したため。

(2)前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容	変動要因
売上高	対前期 3,743千円 116.0%増	業務委託の増加
販売費・一般管理費	対前期 1,019千円 4.3%減	人件費の減、消費税の減

3 キャッシュフロー計算書に関する補足

(1) 総括分析

営業活動によるキャッシュフローが前期と比較し3,006千円増加し、設備投資等や借入金の返済等もなかったため、現金及び現金同等物期末残高が6,951千円増加した。

(2) 前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容	変動要因
現金及び現金同等物	対前期 2,038千円	営業活動による

4 町による財政・金融支援等に関する補足

(1) 町からの補助金等の交付状況

補助金等の名称	金額(円)	使途
なし		

(2) 町からの委託業務等(指定管理含む)の状況

委託業務の名称	金額(円)	業務内容
ふるさと納税業務	15,013,000	ふるさと納税関係に関する業務
加計呂麻島のいっちゃん市場業務	8,663,000	加計呂麻いっちゃん市場の運営に関する業務
せとうち物産館業務	1,092,000	せとうち物産館運営関係に関する業務

(3) 税、使用料、手数料等の減免の状況

減免されている税目等名称	減免額(円)	減免理由
なし		